

「読むAI」から「作るAI」へ

Google NotebookLMで始める、
資料作成の自動化入門（2026年版）

資料作成の「苦痛」から解放されよう

現状の課題

- 大量の文献や社内ルールを読むだけで一日が終わる
- デザインや構成に悩み、スライド作成に何時間も費やす

NotebookLMの革命

- ✓ 手持ちの資料をアップロードするだけ
- ✓ AIが理解し、数分で「スライド」や「図解」を生成

単純作業はAIへ。人間は「仕上げ」と「判断」に集中する時代へ

NotebookLMとは？「あなた専用のAIアシスタント」

Googleが開発した、あなたの資料を学習するAI

一般的なAI

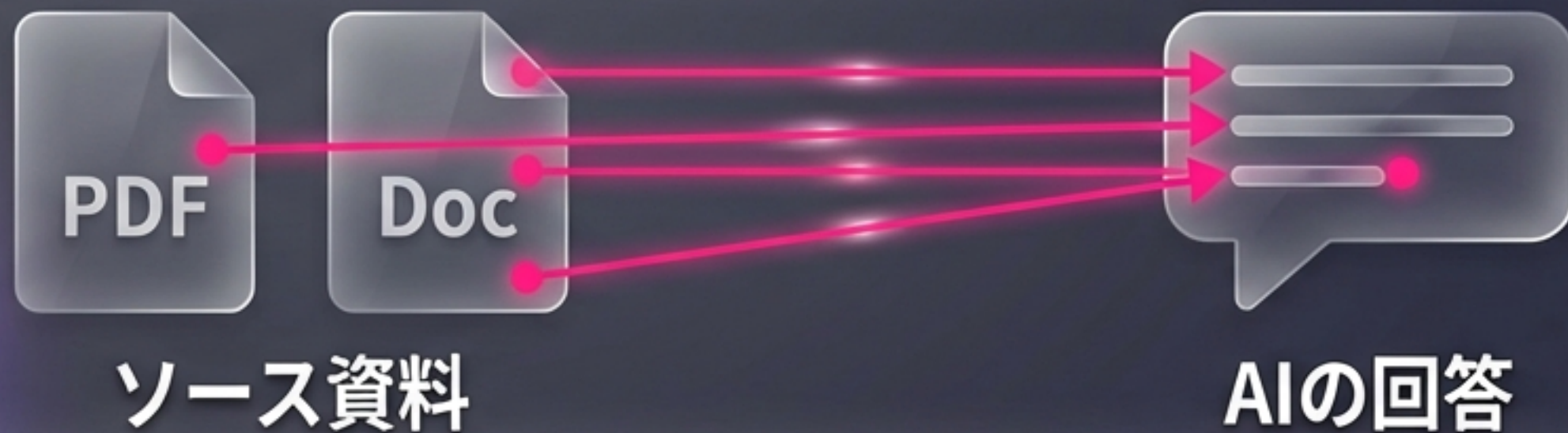
インターネットの知識から回答するため、「嘘（ハルシネーション）」のリスクがある

NotebookLM

アップロードされた資料
「だけ」を根拠にする

「物知りな他人」ではなく、「渡した資料を完璧に暗記した専属秘書」

嘘をつかない仕組み「Grounded AI」



Grounded AI (根拠に基づくAI): 回答には必ずソース元の引用が紐付く

Why it matters: 社内ルール、教科書、専門的な技術文書など、正確性が求められる業務に最適

Trust: 適当な情報を混ぜないため、ビジネスでの信頼性が高い

2026年の進化：「マルチモーダル」なアウトプット



聴く

資料をポッドキャスト風の音声対話に変換。移動中に耳でインプット



見る

資料の内容を、美しいスライドやインフォグラフィック（図解）に自動変換



調べる

Deep Research :
Web全体を調査して信頼できるレポートをまとめる

深掘り機能：Deep Research（ディープリサーチ）



■ 機能

ユーザーの質問に基づき、AIが自律的にWeb全体を深く調査する

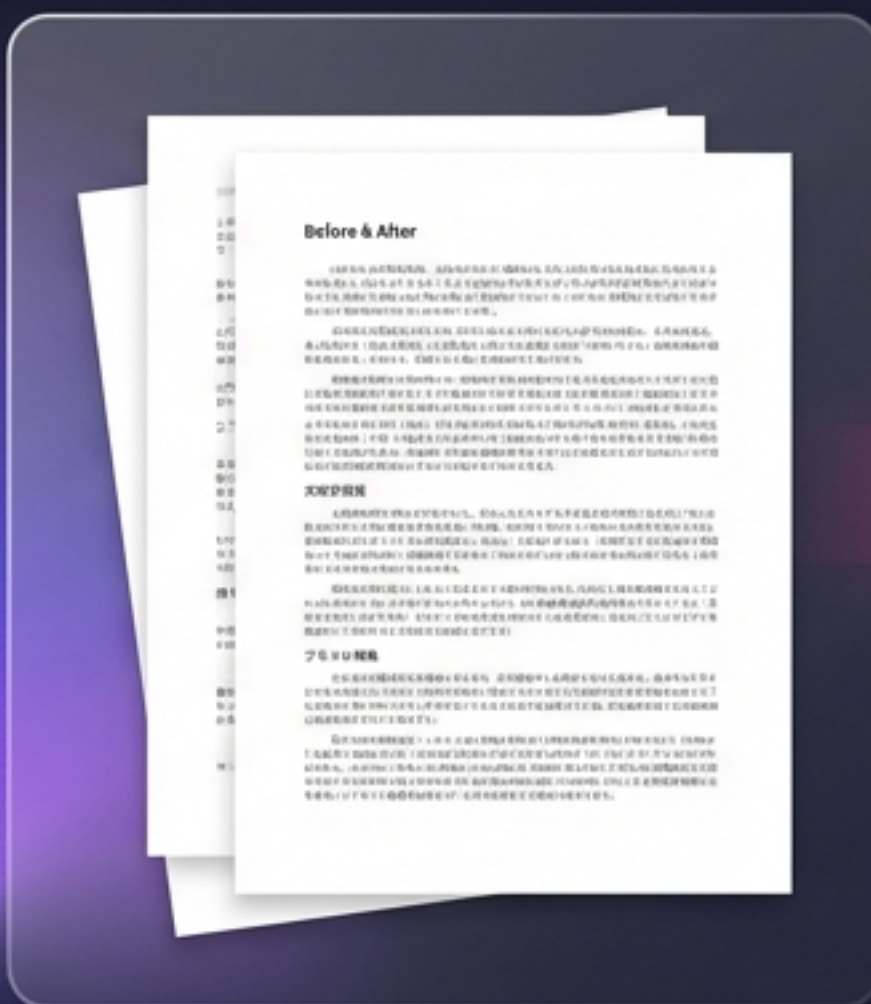
■ 成果物

単なる検索結果の羅列ではなく、包括的で信頼性の高いレポートを作成

■ 活用

市場調査、競合分析、技術トレンドの把握に最適

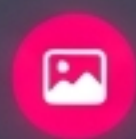
視覚化機能：美しいスライドを瞬時に生成



Powered by Nano Banana Pro:
最新の画像生成AIモデル

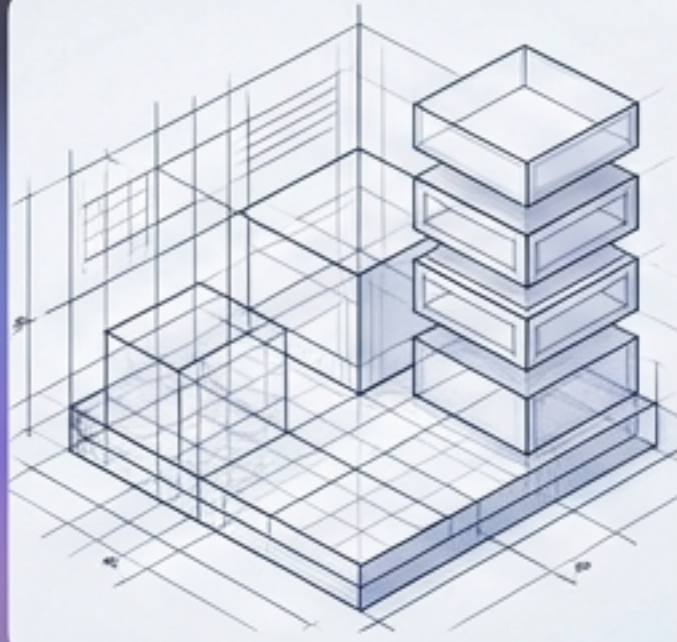


テキスト情報から、デザイン性の高い
「一枚の絵」としてスライドを描画



雑誌のようなレイアウトセンス

スライド生成の仕組み：画家 vs 建築家



建築家タイプ (従来ツール)

- 四角い枠やテキストボックスを積み上げる
- 修正しやすいが、デザインは平凡



天才画家タイプ (NotebookLM)

- Nano Banana Proが「一枚の絵」として描く
- メリット: 圧倒的な美しさとデザイン性
- 注意点: 出力は「PDF (画像)」になるため、文字単位の細かい修正は苦手

活用事例 01：営業・ビジネス



自社製品
カタログ



顧客への
ヒアリングメモ

指示：このお客様専用の
提案資料を作って



パーソナライズされた
提案スライド

顧客の課題に合わせた
解決策を提示

活用事例 02：教育・人事・総務

教育・学校現場



Input: 職員会議メモ
+
過去の議事録



Output: 先生向け
決定事項まとめ、
保護者向けお知らせ



人事・総務部門



Input: 就業規則の
変更点リスト



Output: 全社員向け
「何が変わったか？」
解説スライド



クオリティを高める「コツ」

1. 具体的なプロンプト

NG: 「いい感じにして」 ×

OK: 「営業部長向けに、数字を中心に、3枚でまとめて」 ✓

- Point: 相手と目的を明確に伝える

2. キャラクターの固定



スライドにマスコットを登場させる場合、「キャラクターシート（一覧画像）」を読み込ませる

- Point: 表情や造形が崩れにくくなる

裏技：編集できないPDFをどうする？



課題：「天才画家」が描いたスライドは、そのままでは文字修正ができない

解決策：変換ツール「Kirigami（キリガミ）」



1. 画像化された
スライドを分析



2. 編集可能なパワー
ポイント形式に変換

結論：これで「デザインの美しさ」と「編集のしやすさ」を両立可能

理解度チェック Q1

NotebookLMが他の生成AIと最も違う点は？

1. インターネットの全情報を知っている
2. アップロードした資料のみを根拠にする
3. 計算速度が世界一

正解：2

解説: 「Grounded AI」と呼ばれ、指定ソース以外からの情報を混ぜないため、信頼性が高い

理解度チェック Q2 & Q3

Q2: スライドの出力形式は？

正解: PDFファイル（画像）

Note: 編集には「Kirigami」などの外部ツールが必要

Q3: Web全体を調査してレポートを作る機能は？

**正解: Deep Research
（ディープリサーチ）**

Note: Nano Banana Proは画像生成モデルの名前

さあ、新しい働き方を始めよう

2026年、資料作成は「苦痛な作業」から「クリエイティブな判断」へ変わりました

Google NotebookLMを使って、「読む」時間よりも「未来を作る」時間を増やしましょう

Create with NotebookLM